

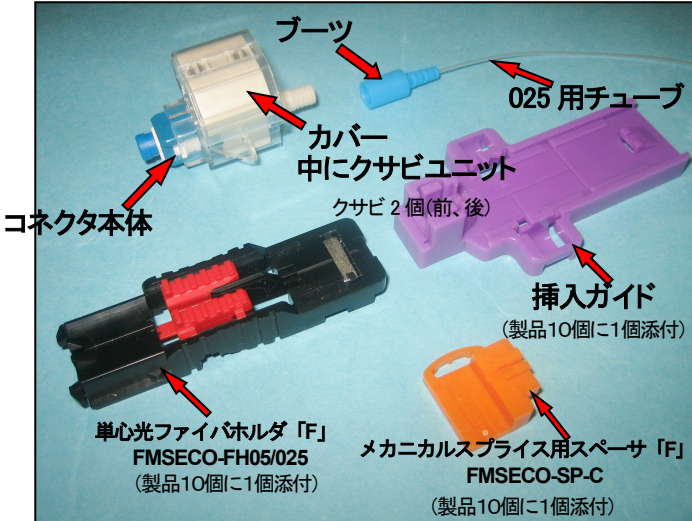
## FAST-SCコネクタ 組立手順書

光ファイバ取扱い中に、折れた光ファイバの破片が誤って目に入る、あるいは体に刺さるなどしてケガをする危険性があります。安全のため、作業中は常に安全眼鏡を着用して、光ファイバ屑の取扱いには十分注意して下さい。

**コネクタ内部にファイバを2度挿入することはしないで下さい。コネクタ内部に異物等を巻き込み適切な組立が出来ないことがあります。**

### 1. 構成品

FAST-SCコネクタは以下の物品で構成されています



### 2. 推奨工具

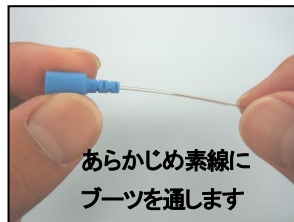
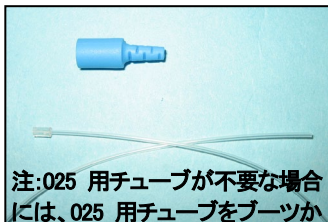


**注意) 推奨工具以外を使用する場合、ファイバの口出し処理が指定の寸法通り行えることを必ず確認してください**

### 3. 作業手順

#### 3-1. 準備

##### 3-1-1. ブーツの引き通し

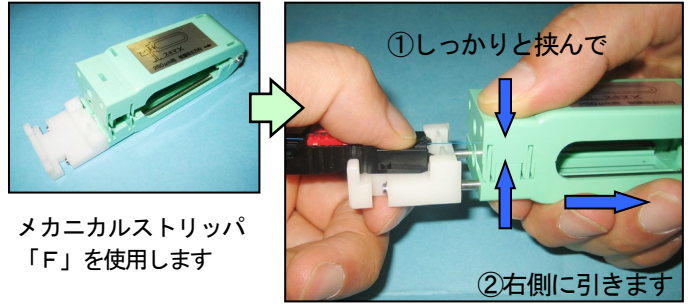


#### 3-2. 素線の処理

##### 3-2-1. ファイバホルダへ心線をセット

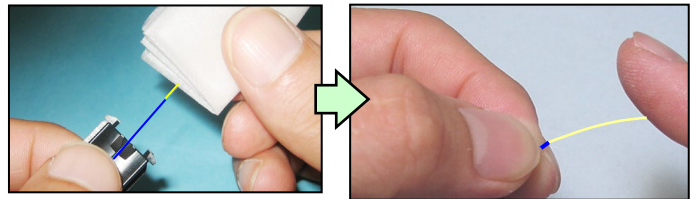


##### 3-2-2. 素線被覆除去

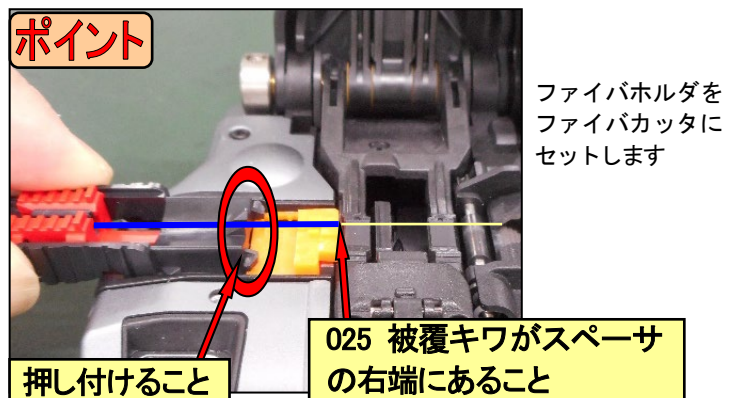
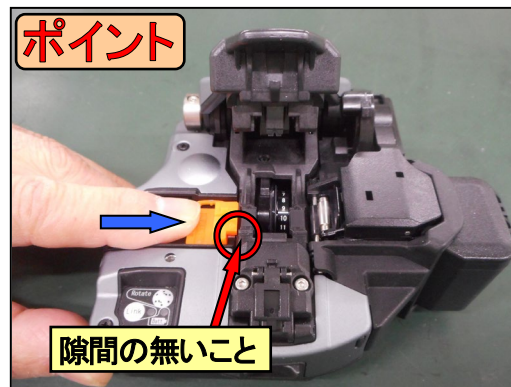
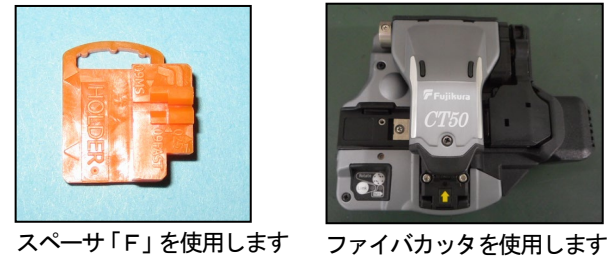


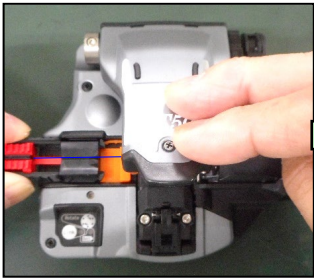
##### 3-2-3. 清掃・スクリーニング

被覆を除去したファイバ表面をアルコール付きコットンで清掃します。ファイバを指でゆっくり上下左右3回ずつ曲げ(60°程度)折れないことを確認します

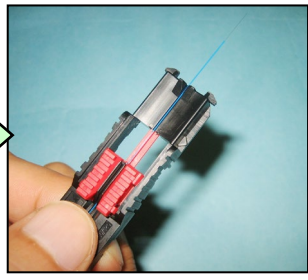


##### 3-2-4. ファイバカッタ



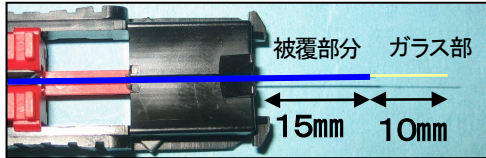


ファイバをカットします



ファイバホルダをファイバカッターからはずします

**処理後**

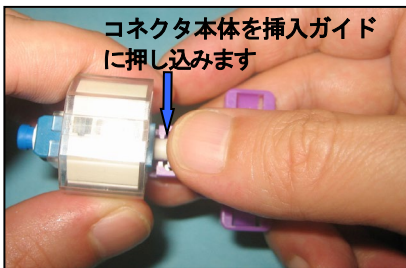


ファイバカット処理後、上図寸法となっていることを確認してください

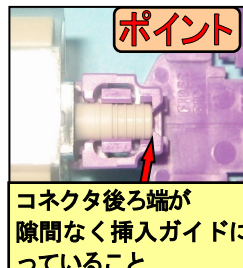
**注意)** 上図寸法から外れると、良好な組立が出来ません

3-3. コネクタの組立

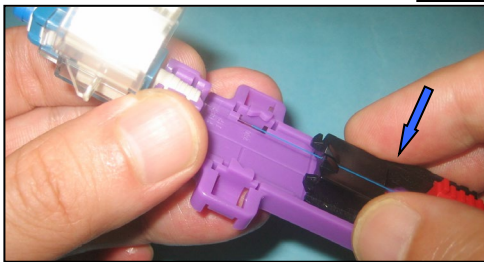
3-3-1. 準備・ファイバ挿入



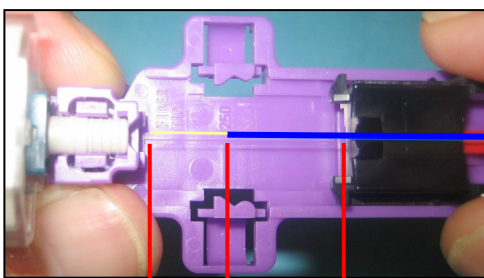
コネクタ本体を挿入ガイドに押し込みます



**ポイント**  
コネクタ後ろ端が隙間なく挿入ガイドに入っていること



ファイバホルダを挿入ガイドにセットします



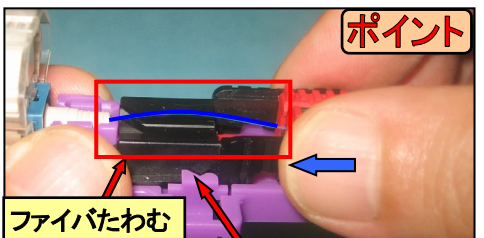
挿入ガイドの目盛りでファイバの寸法を確認します

ファイバ端面 被覆キワ ホルダ端面



**ポイント**

挿入ガイドの上を滑らせながらファイバ挿入

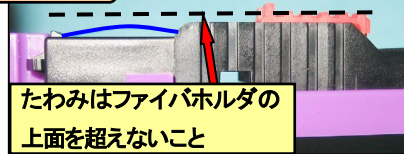


**ポイント**

ファイバたわむ

カチッと音がするまで一杯に押す

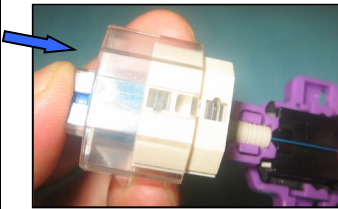
**ポイント**



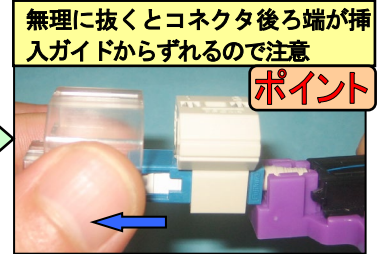
たわみはファイバホルダの上面を超えないこと

**注意)** 『たわまない』『たわみすぎ』は組立失敗です  
最初からやり直してください

3-3-2. クサビ抜き

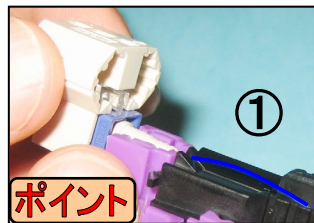


キャップを押し込み、カバーを少しずらしてから引き抜きます

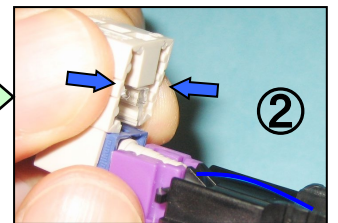


無理に抜くとコネクタ後ろ端が挿入ガイドからずれるので注意

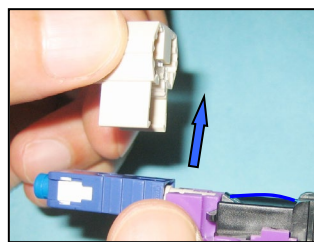
**ポイント**



**ポイント**  
①ファイバをたわませた状態で

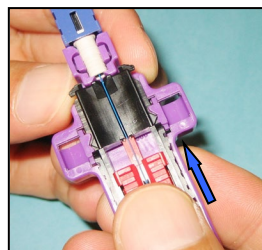


②クサビ両側面をつまみ、クサビを抜く

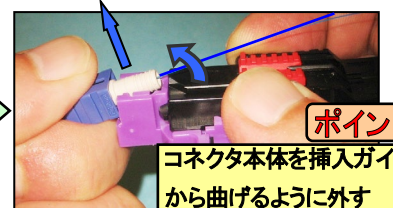


クサビユニットを外します

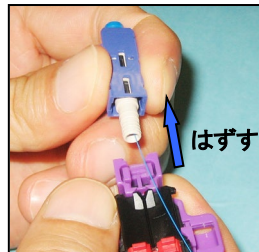
3-3-3. 挿入ガイドからの取り外し、ブーツ取り付け



ホルダクランプをスライドさせます



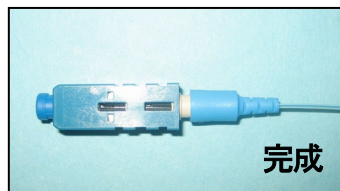
**ポイント**  
コネクタ本体を挿入ガイドから曲げるように外す



はずす

ブーツを押し込む

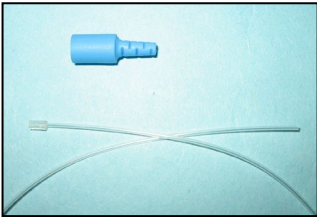
コネクタを挿入ガイドから外し、ブーツをはめて完成です



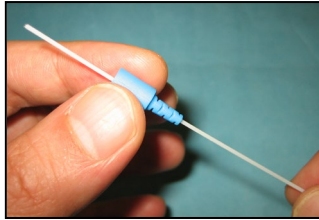
完成

## 4. 09 心線の場合

### 4-1. 準備



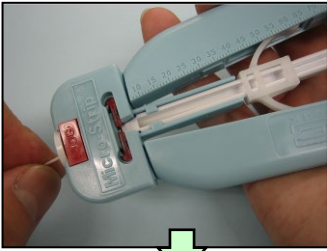
025 用チューブをブーツからはずします



あらかじめ心線にブーツを通します

### 4-2. 心線の処理

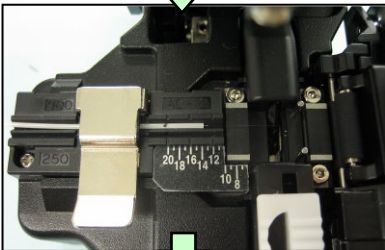
被覆除去 → ファイバ清掃 → スクリーニング → ファイバカット



#### 推奨工具

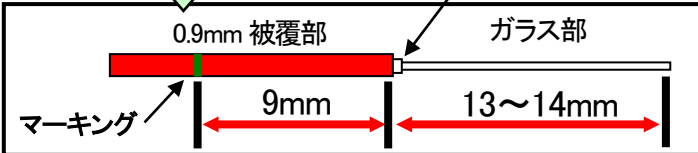
- ① マイクロストリップ (φ0.9mm 用)
- ② 光ファイバカッタ CT50

35mm の位置に合わせて除去します (2 度むき禁止)



0.25mm の被覆残りはカットゴム部に乗らないようにしてください

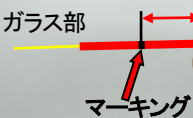
**注意) 0.25mm の被覆はなるべく残さないでください**



### 4-3. ファイバ挿入

#### ポイント

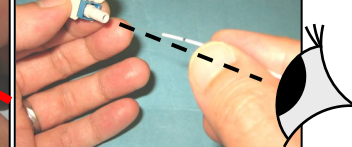
約 10mm



マーキングから更に10mm程度うしろを把持する

#### ポイント

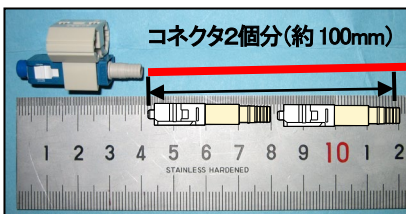
目線を合わせます



コネクタ本体後ろの穴を見ながらファイバをゆっくりとまっすぐ挿入する

**注意) 必ずマーキングを行ってください**

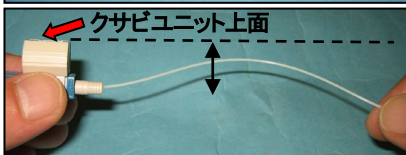
### 4-4. 突き当て力の保持



コネクタ2個分(約 100mm)

#### ポイント

コネクタの後ろ端からコネクタ全長の2個分程度後ろの位置を把持し直して、クサビユニット上面を越えない程度にたわませる



クサビユニット上面

## ポイント

・ **マーキング**がコネクタ本体後ろの穴の奥に隠れたあたりで内蔵ファイバと**突き当たります**

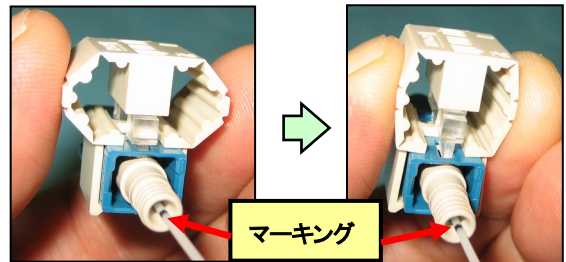
・ ファイバ挿入後、コネクタのうしろ10mm程度をそのまま把持して心線をたわませると突き当て力が大き過ぎて**挿入ファイバのガラス部が折れる場合があります**

**注意) ガラス部が折れた場合のコネクタ再使用は厳禁です**

・ 手ブレでたわみ(=突き当て力)がなくならないように、若干たわませた状態は**必ずクサビを抜くまで続けてください**

### 4-5. クサビ抜去

突き当て力を保持した状態でクサビユニット側面をつまんでクサビを抜きます

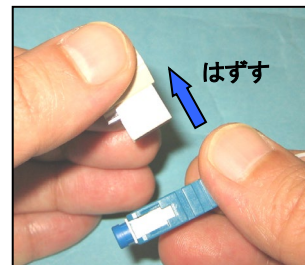


マーキング

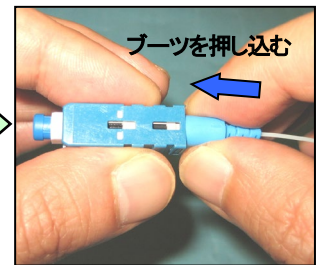
**注意) ファイバ固定後、ファイバに300g以上の力をかけないでください**

### 4-6. クサビユニット取り外し、ブーツ取り付け

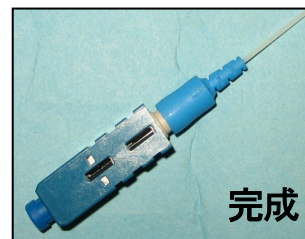
クサビユニットを取り外して、ブーツをはめて完成です



はずす



ブーツを押し込む



完成

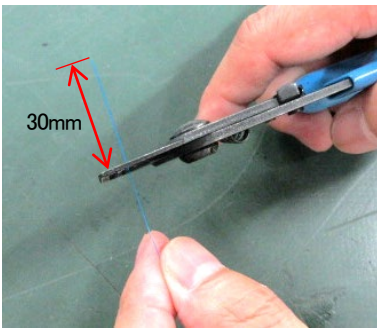
## 5. 単心ストリッパ SS01/03

単心ストリッパ SS01/03 を使用して 0.25mm 素線の被覆を除去する場合は、以下の手順でファイバをカットして下さい。



	SS01	SS03
外観		
適用被覆径	被覆径 125μm ~ 250μm	被覆径 125μm ~ 250μm 被覆径 900μm ~ 2-3mm 被覆径 250μm ~ 900μm

①被覆を 30mm 程度除去します。

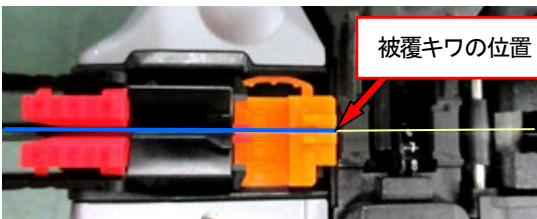


②ファイバを清掃、スクリーニングします。

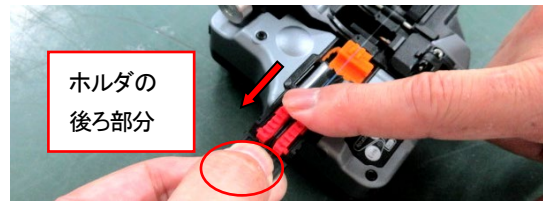
③ファイバカッターにスペーサ、ホルダを設置します。



④ファイバの被覆キワの位置がスペーサのキワになるように置きます。



⑤ホルダの後ろ部分を把持しながらクランプ を下げ、ファイバ固定します。



⑥ファイバカット

